



三春町立三春小学校
学校だより

平成 28 年 7 月 19 日 発行 責任者校長 太田文枝



<教育目標>

- 強く (強い心と体をもつ子ども)
- 正しく (進んで学びよく考える子ども)
- 美しく (思いやりのある子ども)



1学期前半を振り返って

登校する子供たち、ずいぶん身長が伸びたな…実感する毎日です。過日は授業参観においでいただき、子供たちの学習の様子を見ていただきましたが、お子さんの成長ぶりはいかがでしたでしょうか。振り返えってみたいと思います。



職員室での会話から

「今日は、すごく感動的なことがありました。」「なに?」「学年のみんなが 50m 泳げたんです。」「全員!すごい!!」中には、不得意な子どももいるのは当たり前。写真を見て納得。泳いでいる子をみんなで励ます「チーム力」です。みんなで、応援です。できないと思っても「頑張れ!」の友達の声が、後押しするのですね。友達っていいね!

教室の掲示板上から

「最近子供たち、よく勉強してくるようになりました。宿題はもちろん、自主勉強もしてきます。」中学年になり子供たちの興味関心も広がってきました。算数の練習問題、オリンピックに参加する国を調べ、国旗を調べる、ローマ字に挑戦。工夫しながら楽しんで学習している感じが感じられます。分からないことが分かるって楽しいことです。



みんな なかよしお話会

お昼休みに実施しました。企画運営はすべてのびのび学級の子どもたちです。全校生に楽しんでもらえるように、練習を重ねたことがうかがわれます。パネルシアター・大型紙芝居・表現遊びなどみんな大喜びです。“はばたけ三春っ子”さながらの演出力でした。最後に全校生におみやげも準備していました。相手意識をもち心温まるお話会に大満足でした。



夏休みです

左の“ユニバーサルデザインの家庭づくり”を実践していただき、元気に楽しい夏休みにしてほしいと思います。この5つのポイント優れたものです。

「孤育ての殻」を破る

子育ては孤育てになっていませんか？

「子供は地域の宝。子供は地域で育てる」これが三春町です。

子供は家で育てることも必要ですが、せっかくの夏休みです。家庭から外にどんどん出しているいろいろな体験をさせる、いい時期です。おすすめの活動です。

- ・プール ・児童館 ・親戚の家にお泊り
- ・友達との遊び ・スポ少 ・校外子供会
- ・地域行事参加 ・特設部活動

人とかかわり、体験することによって身に付けることはたくさんあります。思い出もいっぱいできそうです。

ちよつとい話

「最近、子供が親の言うことを聞かないの！」
困った経験はありませんか？

【学校運営協議会委員の方の話より】



私は子供が4人います。やっと子育てが楽しいと思えるようになったのは4番目の子供を育てているときです。それまでは、つらかったね。どうしていいか分からないこといっぱいだったもの。

4番目は、ほったらかし。子供に任せていたの。放任ではなく、しっかり見ることはみる。子供に任せるところはまかせる。その判断ができるようになり、メリハリができるようになったからかしら。

4番目の子供はたくましく育ったわよ。今は、もう大人だけど、一番しっかりして自立しているわ。…

⇒自分の意見をしっかり持っている子供は自尊心が高いですが、親にとっては育てにくい子かもしれません。それでいいと思います。

子供のがんばり



東日本小学生陸上交流会
北海道函館大会出場

走り高跳び 6年生 女子
県大会3位入賞し、上記の大会
に出場です。PTAより激励金を
贈呈しました。

【あともがき】

資源物回収(8/20)実施

今年最後です。ご協力お願いします。

学校再開は(8/25)

元気にお過ごしください。

